



石見エリア

# シルバーラッシュに沸いた銀の町

世界遺産  
石見銀山

大田市の南西に位置する石見銀山は、江戸から明治まで銀で栄えたところ。今も往時を物語る旧跡や町並みが残ります。



## 自然と共生し 繁栄した産業遺産

室町時代に発見された石見銀山は、時の戦国武将が争奪戦を繰り広げ、海外にも数多く輸出されるほどの良質な銀を産出。その陰には、環境に配慮し、自然と共生した鉱山運営がありました。



### 通り抜けできる手掘りの坑道跡

江戸幕府の直轄鉱山だった龍源寺間歩の坑道600mのうち、公開されているのは157m。しゃがまないと通れない狭さを実感して。

MAP F-3  
滞在時間の目安  
30分



### 初代奉行の名を冠した 最大級坑道

江戸～明治にかけ開発された大久保間歩。初代奉行・大久保長安にちなむ坑道の一部をガイド付きツアーで限定公開中。



大森町の町並み

### 昔の町を ゆったり散策

天領銀山の中心地だった大森町は、江戸期の屋敷跡が点在する町並みに、カフェやベーカリーが溶け込んでいます。

MAP F-3  
滞在時間の目安  
60分



石見銀山世界遺産センター

### 散策前に訪れると 銀山の魅力倍增

石見銀山世界遺産センターでは、世界史の中の位置や優れた鉱山技術などを模型・映像・レプリカ展示で紹介しています。

MAP F-3  
滞在時間の目安  
60分



石見銀山資料館

### 銀山に関わる人々の暮らしを公開

史跡・大森代官所跡に建つ石見銀山資料館では、銀山経営や採掘技術を裏付ける資料や鉱物標本のほか、銀山で賑わった頃の町の人たちの暮らしぶりがわかる貴重な資料が展示されています。

MAP F-3  
滞在時間の目安  
60分



# 雄大な自然の中で パワーチャージ

国立公園三瓶山  
温泉津温泉

三瓶山と日本海、温泉がギュッと詰まった大田市。自然が創る雄大な景色が、訪れる人にパワーを与えます。



## 三瓶は外遊びのメッカ

大田市、飯南町、美郷町にまたがる国立公園三瓶山。その周辺には、登山道、遊歩道、キャンプ場や温泉施設が整備され、登山や川遊び、森林を巡る自然観察など、多彩なアクティビティが楽しめます。

国立公園 三瓶山



三瓶小豆原埋没林公園

## 天然の“真空状態”で出現した古代杉

三瓶山北麓の三瓶小豆原埋没林公園では、1983年にこの地で発見された4千年前の縄文杉の巨木を保存展示しています。

MAP G-3  
滞在時間の目安  
40分



## 緑の中の自然系博物館

三瓶山北麓の島根県立三瓶自然館サヒメルは、化石や動物のはく製・標本の展示、天体観測施設など、興味深い展示が魅力。



島根県立三瓶自然館サヒメル

MAP G-3  
滞在時間の目安  
60分



## 世界最大級の1年計砂時計

鳴砂で有名な琴ヶ浜の象徴 仁摩サンドミュージアムは、砂の科学が楽しく学べ、ガラス工芸・砂絵体験も。



MAP F-3  
滞在時間の目安  
40分



## 世界遺産登録エリアの海の玄関

### 銀・物資・人の往来で歴史ある港町

大田市の日本海に面した温泉津は、鎌倉時代から銀の積出や交易で栄えた港町。江戸時代発祥の温泉津焼も有名です。

### 石州瓦屋根が連なる 鄙びた温泉郷

全長800mにわたり、明治期の貴重な建築物が息づく温泉津の町並み。開湯1300年の温泉では外湯も楽しめます。



温泉津の町並み

### 歴史ある登り窯の地で 創作体験を

長さ30m・15段の登り窯が現役の温泉津やきもの里。隣の「やきもの館」は、陶芸・絵付け体験ができます。



温泉津やきもの里

### 岸壁の鼻ぐり岩に 大船係留の跡

リアス式海岸の温泉津沖泊は、海底が深く大型船が着けられたため、江戸時代まで回船業で賑わいました。



温泉津沖泊